

CCSのお仕事 ～営業(文教)編～

こちらのコーナーでは、CCSのお仕事をご紹介します。第3回目のお仕事は「営業(文教)」。
週末登山家の立石さんにインタビューしてみましよう!!

山本 ▶ 現在行っている業務を教えてください。

立石 ▶ 主に教育委員会様や企業様、学校様や図書館様など様々なお客様に営業を行いながら、納品・サポート対応を行っております。

山本 ▶ 営業の魅力はなんですか？

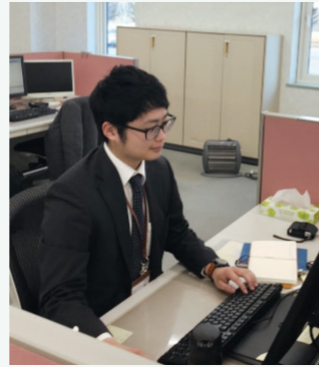
立石 ▶ 人と関わることができることでしょうか。1つの仕事を行うにしても関わる人は大勢います。関わる人が多い分大変ですが、その分新しい出会いや新しい気づきが多く生まれやすいです。

山本 ▶ 営業をやっているとよくなったと感じるのはどんな時ですか？

立石 ▶ お客様から「ありがとう」と言われた時に、心からやってよかったと感じます。ITの分野は専門的な部分が多く、お客様から質問攻めになる機会が多いです笑
ですが私もお客様から学ぶことも多くありますので、お客様に寄り添いながらそういった声を今後大切にしていきたいです。

山本 ▶ 最後に一言お願いします!

立石 ▶ 次回のCCSnewsもお楽しみに!!



質問者：生涯学習事業部 山本 剛
回答者：生涯学習事業部 立石 昂規

インターンシップを開催しました!

CCSでは毎年インターンシップの受け入れを行っています。
今年は学生の皆さんに商品企画に挑戦してもらいました。

参加頂いた学生の皆さんにインタビューを行いました。



参加前の気持ちは?

雑用係のようなイメージがあって、うまくやれるか不安でした。

実際に参加した感想は?

知らない技術を教えていただいて、とても勉強になりました。

発表内容もよく練られていて、好感度でしたね!

企画途中で迷走して着地点に困りましたが、アドバイスを沢山頂き、良い発表ができました!

ありがとうございました。



総務部 高橋 沙希

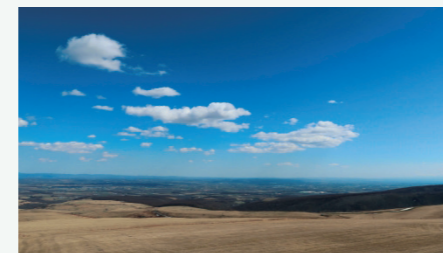
ゼロから始める 休み方改革!

私の趣味はオートバイのツーリングです。

7年程前に二輪の免許を取得し、連休があれば計画を立ててツーリングへよく行きます。体を外にさらして風を切って走るため、解放感から常に気持ちが高揚します。普段なら見過ごしてしまう雑草すら綺麗な景色の一部に見えてきます(笑)。



また、too shy shy boyな私ですが、道端でこちらに手を振ってくれる子供がいれば全力で手を振り返してしまいます。



来年は船で道外に出かけてみようと思います。

TAWN事業部 鈴木 喬士

<https://www.ccs1981.jp/>

CCS news

Vol.23
2019 WINTER

まちづくりをITでサポート



表紙の花：キク、ツバキ

CCS 中央コンピューターサービス株式会社
Chuo Computer Service INC.

CCSのホームページはこちらから



【本社】
〒086-1152
北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話：0153-72-0115 FAX：0153-72-0199

【札幌支社】
〒060-0807
北海道札幌市北区北7条西1丁目1番2号 SE札幌ビル10階
電話：011-700-5588 FAX：011-700-3254

【十勝営業所】
〒080-0016
北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル 3階
電話：0155-20-4684 FAX：0155-20-4685

【後志営業所】
〒044-0034
北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号 2階
電話：0136-22-6004 FAX：0136-22-6005

【道北営業所】
〒078-8801
北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター2階
電話：0166-74-8355 FAX：0166-74-8362

【東京営業所】
〒103-0022
東京都中央区日本橋室町4-4-3 喜助日本橋室町ビル 4階
電話：03-5207-2797 FAX：03-5207-2798

中央コンピューターサービスは、人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

お客様の声

【質問者】公共事業部 上田 晴香 【回答者】猿払村企画政策課 課長補佐 新家 謙

ふるさと納税業務アウトソーシング導入のご感想をお聞かせいただけませんか？



CCS ▶ 猿払村様で現在行っているふるさと納税の取り組みや、特産品の特色、町として何を目的としてふるさと納税を行っているか教えてください。

猿払村様 ▶ 猿払村を認知いただいている方には更に深く、納税をきっかけに認知いただいた方には新たにファンになってもらいたいという気持ちでふるさと納税に取り組んでいます。お陰様で2018年度は約30,000件、3億5千万円ほどのご寄附が寄せられたことにより、猿払が誇る地場産品を全国の皆様を知っていただくことができました。また、子育て・教育を中心として多くの事業に活用させていただきました。(子育て支援センター環境整備、保育所環境整備、中学校環境整備ほか)

CCS ▶ ふるさと納税業務について、ふるさと納税アウトソーシング導入前はどのような業務処理をされていましたか？ また、どのような点で課題がありましたか？

猿払村様 ▶ 2018年度は2つの寄附ポータルサイトごとにシステムの管理と委託業務を実施していました。各種申請書やパンフレットの発送やワンストップ特例に関する事務処理についても全て職員の手により行っていました。以上から、委託事業者との調整やワンストップ処理等について二度手間になるなど事務処理量の増大が課題となっていました。

CCS ▶ CCSのふるさと納税アウトソーシングを採用して頂いた理由を教えてください。

猿払村様 ▶ 複数ポータルサイトの一括管理と一連の流れで事務手続処理支援(特にワンストップ特例申請業務支援)をしていただける事業者様を探していました。調査に調査を重ねて、厳選した7事業者様からご提案を受けて、もっとも私共の描く姿に近かったこと、営業担当の社員さんの熱意も加わりCCSさんを採用することに決めました。

CCS ▶ 採用後、どのような点が変わりましたか？

猿払村様 ▶ 職員の抱えていた事務量の増大及び村内の返礼品取扱事業者様の煩雑化していた手間が一気に解消され、返礼品の新規創出やプロモーションなどに注力できるようになりました。

CCS ▶ 今後の猿払村様のふるさと納税で検討している取り組みがあれば教えてください。

猿払村様 ▶ 少しずつではありますがホタテと酪農の猿払というイメージが定着してきていると思います。これからはふるさと納税というツールを活用して、いかに足を運んでいただくかということも考え、猿払の魅力をもっともっと磨いていきたいと考えています。その一つとして着地型の返礼品の創出やプロモーションについても更に力を入れていきます。

CCS ▶ CCSと一緒に仕事をしてみた、ご感想をお聞かせください。

猿払村様 ▶ 自治体現場の事情に精通されている社員さんが多く、相談や協議がスムーズに進むと感じています。4月以降寄附受付ポータルサイトを6個増やし、全部で8個のサイトで寄附を受付していますが、その運営開始にあたってご担当者様に尽力いただき予定通りに運用を開始することができました。また、プロモーション案や返礼品開発にも積極的にアドバイスをいただくなど、自治体ふるさと納税業務を共に育てるパートナーになっていただいております。

CCS ▶ 最後に、村のPRをどうぞ！

猿払村様 ▶ ホタテや乳製品が自慢の村です。ぜひ、このインタビューをきっかけに知っていただけると幸いです。フェイスブック、インスタグラム、ツイッター等SNSでも情報発信していますので、ぜひチェックしてみてください！

CCS ▶ ありがとうございました！

猿払村
ふるさと納税
サイトはこちら！

製品紹介

全国30大学以上でご利用の「大学の授業計画」シリーズにFAQサイトがオープン！

大学事業部では、自社製品「大学の時間割」を始めとした【大学の授業計画シリーズ】のFAQサイトを「大学のFAQ」を開設いたしました！

【大学の授業計画シリーズ】は下記の5つのシステムで構成されています。

- 1. 大学の時間割**
次年度開講準備に向けた時間割編成作業を支援します。
- 2. 大学の授業積算**
担当教員の授業回数や時数を自動計算し、帳票を出力します。
- 3. 大学のシラバス**
「大学の時間割」で登録された担当教員へシラバスの執筆依頼を行います。
- 4. Web出講希望登録オプション**
Web上で担当教員向けに出講希望アンケートを実施します。
- 5. 定期試験時間割編成オプション**
Web上で担当教員向けに定期試験実施アンケートを配布・回収し、授業とは異なる試験教室の割当や監督補助割当を自動編成します。

これら【大学の授業計画シリーズ】をご利用いただいている全国のお客様から寄せられたお問合せを元に、時間割編成作業を意識したタイムリーな内容で毎月更新しています。現在約250件のFAQが登録されており、日々内容のブラッシュアップに取り組んでいます。

お客様と共に進化するサイトにしたいと考えておりますので、ぜひ今後とも「大学のFAQ」をご活用いただけますよう、よろしくお祈りします！

大学事業部 開 貴子



あの街 この街 街ing!

なまらうまい! 本物のししやも!! 北海道むかわ町「復興 鶴川ししやもまつり」

北海道道央圏の南方に位置するむかわ町。日高山脈と太平洋に囲まれ、全国でも屈指の清流度を誇る一級河川鶴川が南北に縦走しており、海・山・川そして平地と多彩な自然環境に恵まれた町です。むかわ町の特産品といえば「鶴川ししやも」。平成7年に町魚に制定されています。評判のししやもを頂くべく、11月3日に開催された「復興 鶴川ししやもまつり」にお邪魔して参りました。



写真をご覧ください。「ししやも焼き」「ししやも汁」「ししやもそば」「ししやもたいやき」。ししやも尽くしです!! みんな「本物のししやも」なのです(ただし、1つだけ他と違ってあま〜い味がします。わかりますか??)。他にも「ししやも寿司」「ししやも天ぷら」があり、このお祭りに行けば本物のししやもを格安で思う存分食べることができるのです。

実際に本物のししやもを食べてみると…驚きました!! 身のボリュームの厚さ、香りの濃密さ、味オンチな私達にもすぐにわかる程の異次元の世界を感じられました。お祭りには、本物のししやもを求めて大勢の方が来場していましたが、なるほど納得です。

ししやも以外にもこのお祭りでは、至る所に現れたストリートパフォーマーから繰り出される芸や町内を回るスタンプラリー、ししやもすだれをイメージした鉄棒ぶらさがりタイムトライアルがあり、「食べてよし」「観てよし」「参加してよし」と3拍子揃うとも楽しいお祭りでした。是非ともみなさんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

追伸
平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、むかわ町および近隣の市町村では甚大な被害が発生しました。CCSでは1日も早い復興と今後の発展を陰ながら応援しております。

TAWN事業部 菅野 太、勝部 智行



【ししやも豆知識】



ししやもは北海道の太平洋沿岸でしかとれないとても貴重な北海道の特産種です。スーパー等で販売されているシシヤモのほとんど(90%以上)は代用魚のカラフトシシヤモであり、むかわ町で水揚げされる「本物のししやも」とは別の魚なのです。

打って打って打ちまくれ(あたたたたたーっ!)

コンピュータへの入力装置として代表的なキーボード。実は色々な種類があるのをご存知でしょうか。今回はキーボードの違いについて紹介したいと思います。

1. メンブレンキーボード

多くのキーボードで採用されており、キーの下に設置されたゴム状のキャップ(ラバードーム)と回路フィルムとの間に絶縁シートを挟み、キーを押すことでラバードームと回路が接触して電流が流れる仕組みとなっています。構造が単純なのでコストパフォーマンスに優れています。

2. パンタグラフキーボード

他のキーボードより薄く出ていてノートパソコンのキーボードに採用されています。キータッチが軽いため、長時間の使用でも疲れにくいと言った特徴があります。

3. メカニカルキーボード

キーの一つ一つにバネがついておりキーの反発力や耐久性に優れています。カチッという心地よい打鍵感が特徴的です。入力を高速で行うことができるのでゲームに最適。

4. 静電容量無接点方式キーボード

静電容量の変化を検出するスイッチを採用しており、物理的な接点がないため耐久性に優れ摩擦もないためタイピング音が非常に静かです。その分お値段も張るためヘビーユーズやマニア向け。

お店で実際に触ってみてお気に入りの一品を探してみると楽しいですよ。

技術開発推進部 キーボードマニア 橋本 圭司



技術開発推進部では
技術ブログも
公開しています!

